

# 佐伯市立本匠小学校・本匠中学校

令和7年度から、佐伯市教育委員会指定の「小規模特認校」になります

「小規模特認校」とは、小規模校において特色ある教育活動を展開しながら、通学区域外からの入学・転学を受け入れる学校です。

## 学校教育目標

小学校：「自ら学び、考え、伝え合い、ふるさとの未来をともに築こうとする本匠っ子の育成」

中学校：「確かな学力を身に付け、人間性豊かで、たくましい郷土愛あふれる生徒の育成」

## <本匠小・中の主なテーマ>

「ローカルにしてユニバーサルな視点に立つ人材の育成」

地域と少人数の良さを最大限に生かしながら、  
主体性・当事者性の高揚とウエルビーイングの向上を図る

## <本匠小・中が考えるこれからの子供たちに必要な”6つのチカラ”>

- ①自ら考え、表現・行動する力
- ②他者と協働する力
- ③挑戦する力
- ④情報活用能力（ICT）
- ⑤コミュニケーション力（語学力）
- ⑥ふるさとを愛し、よりよい社会を創造する力

## 特色ある3つの教育活動

自分のしたいことを  
学べる

### 個別「探究」の時間

自分の興味・関心のあることについて、自分なりの問いを立て、自分なりのやり方で、自分なりの答えにたどり着く「探究」の学習を毎週1時間ずつ（年間30時間）総合的な学習の時間で行います。

令和7年度からテーマは絞らず児童生徒が決めます。

<年間の主な活動予定>

- ①テーマ・課題の設定（4～5月）
- ②情報の収集（5～9月）
- ③整理・まとめ・分析（9～10月）
- ④中間発表（10～11月）
- ⑤修正・改善・深化（11～12月）
- ⑥整理・分析・まとめ（1～2月）
- ⑦最終発表（2～3月）

自分に最も合った  
学びができる

### 自分で決める学び方

自分のペースで、自分のやり方で、毎時間、各教科の授業の学習を進めることができます。「分からない」「教えて」の声を大事にした授業にします。

1つの教室で様々な学びが見られる授業になります。

<主な活動予定>

- ①少人数を活かした授業
- ②児童生徒個々に応じたキャリア教育の充実（上級学校訪問・職場体験学習など）
- ③児童生徒個々の目標に応じた運動の日常化
- ④児童生徒個々の活躍の場の多さ
- ⑤児童生徒と教職員が触れ合う機会の多さ
- ⑥教育相談（個人面談）の実施

毎日を楽しめる  
自分になれる

### 俳句作りで自分を見つめる

日本語や英語での俳句作りを通して、自分を見つめ直すことができます。また、毎日楽しく生き生きと過ごすことができます。

地域の方々と交流しながら各行事ごとに俳句を詠み、込めた思いなど、表現する活動を行います。

<主な活動予定>

- ①地域の特産品（茶）を活かした活動（「茶育」の取組）後に俳句づくり
- ②豊かな自然を生かした体験活動（力又一体験・鮎のちよんがけ体験など）後に俳句づくり
- ③地域の方々や市国際交流員、APU留学生と一緒に俳句づくり
- ④ALTと一緒に英語で俳句づくり

本匠小学校、本匠中学校で一緒に、学び、伸びていきましょう

<問合せ先> 佐伯市立本匠中学校

住所：大分県佐伯市本匠大字笠掛1568

TEL：0972-56-5004

<問合せ先> 佐伯市立本匠小学校

住所：大分県佐伯市本匠大字笠掛1415

TEL：0972-56-5009